

編集後記

■次第に秋が深まっていく中、会員の皆様にはご活躍のことと拝察いたします。19巻2号をお届けいたします。例年通り、学術大会抄録集を兼ねております。

■今号は、前号に引き続く、伊藤先生・松本先生によるショウジョウバエの時計解析の総説の完結編をお寄せいただきました。また、気鋭の若手中堅PIの研究室を紹介していただくコーナーでは、小山時隆先生にご執筆いただきました。編集子の不手際もありまして、今号は総説なども少ないのですが、そのぶん抱腹絶倒の重吉大会長の案内文を筆頭に、学会抄録が充実しておりますので、どうぞ要旨をしっかりと読みいただき、大会での実りある交通を祈念しております。

■今号の表紙は、気鋭のメディアアーティスト、三原聡一郎さんの不思議な作品。テクノロジーと人間の関係を、さまざまな手法で表現・探究し続ける作家さんで、今回ご提供いただいたのは、シャボン玉でできた巨大かつ繊細で不安定なオブジェです。その泡は生成と増殖と消滅を繰り返し、あたかも生命体のように存立し、その姿を変えていきます。そこにも、時間とともに生々流転する生命を見いだす視座を感じるだけでなく、シャボン玉という、慣れ親しんだはずの素材の思わぬ変容に対する素朴な驚きも抱かせます。その繊細で静謐な泡の生成と消滅を凝視しながら、作家は3.11後のテクノロジーと人間とのあるべき関係性に想いをはせているようです。

時間生物学 Vol. 19, No. 2 (2013) 平成25年10月30日発行

発行：日本時間生物学会 (<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsc/index.html>)

(事務局) 〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院 生命農学研究科
応用分子生命科学専攻 海老原史樹文研究室内
Tel : 052-789-4066

(編集局) 〒162-8480 東京都新宿区若松町2-2
早稲田大学先端生命医科学研究センター
(TWIns) 1F 岩崎秀雄研究室内
Tel : 03-5369-7317 Email : hideo-iwasaki@waseda.jp

(印刷所) 名古屋大学消費生活協同組合 印刷・情報サービス部